

「平成30年度対外発信強化のための中南米日系人招へい」

(参加者募集)

平成30年7月11日

在ドミニカ共和国日本国大使館

日本国外務省は、「平成30年度対外発信強化のための中南米日系人招へい」事業を実施します。

本プログラムへの参加を希望する方は、下記の「1 事業概要」及び「2 被招へい者の条件」をご確認の上、7月31日(火)までに、当館宛に必要な書類(下記2(3)の履歴書及び小論文)を提出して下さい。

1 事業概要

(1) ねらい

日本の正しい姿・政策などを効果的に広報・発信する意欲を持った日系人を日本に派遣し、中南米諸国社会での対外発信強化を図る。

(2) 日程：2018年9月17日(月)日本着、25日(火)日本発

(3) 招へい人数：中南米諸国全体で15名程度

(4) 主なプログラム(予定)

ア 日本政府要人への表敬

イ 有識者の講義

ウ 外務省による外交政策ブリーフ

エ 外務省中南米各国担当との懇談

オ 都内視察

カ 地方視察

(5) 費用負担

日本政府は、往復国際航空運賃(ディスカウント・エコノミー・クラス)、宿泊費、食費、日本国内移動費、保険費用等を負担する。自由行動、私用、土産物、通信、クリーニング等に要する費用は参加者本人の負担とする。

(6) フォローアップ

プログラムへの参加者は、日本大使館に対して訪日レポートを提出するとともに、自主運営による帰国報告会を実施する(下記2(4)参照)。また、SNSを通じて日本に関する積極的な発信を行う。

2 参加者の条件

- (1) およそ22歳以上, 50歳未満であること。
- (2) メディア, SNS, ブログ等を通じて, 日本について継続的に発信を行う強い意欲があること。
- (3) 意見交換可能な英語レベルを有すること(滞在中の公式プログラムは英語で実施予定)。
- (4) 履歴書及び小論文を提出すること。小論文(A4で2枚程度。母国語で可)のテーマは, 「今次招へいの参加を通じて期待すること」とする。
- (5) 帰国後3か月以内に自主運営による帰国報告会を実施すること。(帰国報告会に関する実施計画案を履歴書及び小論文と一緒に提出するか, 又は面接時に口頭で説明すること。)

(本件に関するお問い合わせ先)

在ドミニカ共和国日本国大使館

電話: 1-809-567-3365

FAX: 1-809-566-8013

E-mail: consul@sd.mofa.go.jp